第 29 回 UILI-ILP（国際試験所間比較試験）の募集・実施要領

2026 年 6 月 29 日
2026 年 11 月 17 日修正版
一般社団法人日本環境測定分析協会
UILI-ILP 委員会事務局

一般社団法人日本環境測定分析協会(以下、日環協)は、2001 年より国際民間分析試験所連合(UILI[1])の Board Member として活動しています。

このたび、第 29 回 UILI-ILP[2](国際試験所間比較試験[3])を実施することになりましたので、参加試験所を募集いたします。UILI-ILP は、国際的な試験所間比較試験として、2006 年より実施しており、現在までに、日本、アメリカ、アルゼンチン、インド、オランダ、カナダ、スイス、スペイン、ドイツ、ブラジル、フランス、ベルギー、ポルトガル、メキシコ、ナイジェリア、中国及び韓国の民間試験所が参加しています。

本 UILI-ILP では、下記を特徴としています。

1. 試験対象項目を世界各国で興味が持たれている項目としたこと。
2. ISO/IEC 17043 に準拠して実施すること。

できるだけ多くの試験所が UILI-ILP にご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

－参加要領・実施要領－

1.試験名　　粉体中の有機ふっ素化合物（PFAS）9 物質
※結果の報告は、試験対象項目の中で貴試験所が報告可能な項目のみで結構です。

2.スケジュール（予定）

申 込 受 付	2026 年 6 月 29 日(月)～8 月 3 日(月) **【参加申込が 15 試験所に満たない場合は未開催とします】** **→8 月 6 日開催確定連絡済み** 申込受付期限後のキャンセルはできません。
試料配付開始	2026 年 9 月 28 日(月)発送予定
報 告 期 限	2026 年 12 月 4 日(金) 上記報告期限は日環協事務局必着とし、修正等による報告期限も同様とします。
報 告 書 発 行	2027 年 2 月頃

※試料配付及び報告期限については、試料調製、輸送事情等により変更する場合があります。変更時には、速やかにご連絡いたします。

3.申込方法

「ログイン ID（メールアドレス)、パスワード」を使用してウェブサイトから申込、報告ができます。ウェブサイトで申込、報告ができない場合は、代理入力依頼用紙を使用してメールで申込を行ってください。詳細については、日環協のウェブサイト(https://www.jemca.or.jp/)の「UILI-ILP」ページをご覧ください。

お問い合わせ等ありましたら、下記までご連絡ください。

(一社)日本環境測定分析協会　　UILI-ILP 委員会事務局
〒134-0084 東京都江戸川区東葛西 2-3-4 JEMCA ビル
E-mail : uili-ilp ＃jemca.or.jp*　　*＃を半角のアットマークに変更し送信してください。

[1] UILI: Union Internationale des Laboratoires Indépendants

[2] ILP: Inter Laboratory Practice

[3] 試験所間比較試験:第 10 回 UILI-ILP より「Inter Laboratory Practice」の日本語表記を「試験所間比較試験」と名称を変更しました。

4.参加費用

(ア)参加費用は 以下のとおりです。

日環協正会員　　１１０,０００円（10%税込）

日環協正会員以外　　１６５,０００円（10%税込）

(イ)申込された試験所のメールアドレス（ログイン ID）宛に、**8 月 6 日(木)に開催確定のご連絡をいたしました**ので、「UILI-ILP」ページよりログインしていただき、**請求書をダウンロード**してお支払いください。

(ウ)お振込手数料は貴試験所にてご負担をお願いいたします。

(エ)参加費用には、試料費及び参加認定証並びに輸送費などの全費用が含まれます。

5.試料

(ア)次の 2 試料です。

(1) 試料 1　　UILI-ILP29-2026 powder-1

(2) 試料 2　　UILI-ILP29-2026 powder-2

(イ)日本の参加試験所は、日環協より配付します。

(ウ)試料 1 及び試料 2 は、それぞれ 100 mL 高密度ポリエチレン容器に約 30 g 充填したものを、各 1 本（計 2 本）配付予定です。

6.試験対象項目

(ア)試験対象項目は、有機ふっ素化合物（PFAS）のうちの 9 物質です。

PFHxS	PFOS	PFOA
PFNA	PFDA	PFUnDA
PFDoDA	PFTrDA	PFTeDA

(イ)2 試料中の予想される濃度範囲は、PFHxS が 1～100 pg/g、その他の試験対象項目が 10～1000 pg/g です。

(ウ)PFOS と PFOA は分岐鎖も対象としますが、参考値扱いとして統計処理の対象外とする予定です。

(エ)PFHxS については濃度が低いため、統計処理の対象外とする可能性があります。

(オ)配付試料は、認証値等を持っていません。

7.試料の前処理方法及び測定方法

前処理方法、測定方法は指定いたしません(貴試験所に一任いたします)。

添付資料-1 を参照し、採用した前処理方法、測定方法を選択し(前処理方法及び測定方法の項目毎に)番号で報告してください。

8.試験結果等の報告

(ア)各試料について前処理(試料の秤り取り)から独立した測定を 2 度行い、2 つの結果の平均値を報告してください。1 回しか測定できなかった場合は、その測定値で構いません。

(イ)試料 1、試料 2 ともに必要に応じて対応する前処理を実施してください。

(ウ)報告値は**有効数字 3 桁**で、**試料 1 及び試料 2 について報告**してください。各項目の測定日も報告してください。

(エ)結果の報告については、試験対象項目の中で、貴試験所で報告可能な項目のみで結構です。ただし、試料 1 及び試料 2 両方の報告がないと無効となります。

(オ)ウェブ試験システムより報告又は結果報告書用紙による報告について

(1)前処理方法(Pre-treatment Method)及び測定方法(Measurement by Instrument)については添付資料-1 の(A)及び(B)の『No.』欄の数字を記入してください。

(2)前処理方法及び測定方法の報告について

・“その他”を選択される場合は、具体的な方法名を備考欄に記入してください。

・試料 1 と試料 2 で方法が異なる場合は、試料 1 で選択した方法を報告（選択）し、試料 2 で選択した方法は備考欄に記入してください。

(3)試験結果については、『試料 1』及び『試料 2』の欄に単位：pg/g で記入してください。

(4)報告用紙(代理入力依頼)による報告を行う場合には、所定の第 29 回 UILI-ILP 結果報告書用紙を使用してください。修正時も同様とします。
所定の結果報告書用紙を使用しない報告は受け付けません。

(カ)結果報告期限は、**2026 年 12 月 4 日(金)** です。

※ 上記結果報告期限は日環協事務局必着とし、修正等による報告期限も同様とします。
なお、ウェブ試験システムよりご報告の場合は、12 月 4 日(金) 23 時 59 分までに入力を確定してください。

9.試験結果報告のとりまとめ(報告書)

(ア)試験結果報告のとりまとめ(正式版)の発行は 2027 年 2 月頃となる予定です。

(イ)報告書は、**電子媒体**で申込試験所に配付される予定です。

(ウ)報告書には、四分位数法(APLAC T002)を用いた *z*-score (ISO/IEC 17043)及び Confidence Ellipse for Youden Plot (ISO 13528) が含まれる予定です。

(エ)測定方法を統一した試験ではありませんので、報告書に記載される各種統計量は参考としてご使用ください。例えば、中央値が「特定の値」に近似しているとは限りません。

(オ)報告書には報告試験所名及び都道府県名が記載されます。各試験所の報告値は試験所番号で識別されます。試験所名と試験所番号の関連付けは記載されません。

(カ)報告書（報告試験所名及び都道府県名を含む）は日環協ウェブサイトへ掲載いたします。（試験所名と試験所番号の関連付けは記載されません）。

10.その他

(ア)本試験自体あるいは本試験の試験結果のとりまとめ(報告書)は、試験所あるいは関係する個人の能力や優劣を主催者や第三者が判定するものではありません。

(イ)試験結果を報告された試験所には UILI より参加認定証が発行されます。

(ウ)お申込いただいた情報は UILI へ提供いたします。

(エ)お申込いただいた情報は本試験の運営のために使用しますが、日環協及び UILI が実施する講習会等の案内や各種情報提供に利用させていただくことがあります。

(オ)正会員報告試験所の都道府県名、試験所名及び試験名を、日環協のウェブサイトへ公開いたします。お申込時に、公開・非公開を選択可能です。報告結果は公開いたしません。

(カ)参加申込が 15 試験所に満たない場合は未開催としていましたが、それを満たしましたので、申込された試験所のメールアドレス（ログイン ID）宛に、8 月 6 日(木)に開催確定のご連絡をいたしました。

UILI-ILP 委員会

UILI 役職	氏名	国	所属
会長	Dr. Toru Matsumura	日本	Japan Environmental Measurement and Chemical Analysis Association (JEMCA)
副 会 長	Dr. R.B. Singh	インド	Association of Indian Laboratories (AOIL)
財務担当	Mr. Jan Soers	ベルギー	GEOS Laboratories
事務局長	Mr. Gib G McIntee	カナダ	Canadian Council of Independent Laboratories (CCIL)
国代表役員	Dr. Jorge Oliver-Rodés Sen	スペイン	Asociación Española de Laboratorios Independientes (AELI)
国代表役員	Dr. Olugbenga B. Ogunmoyela	ナイジェリア	Institute of Public Analysts of Nigeria (IPAN) - Society of Testing Laboratory Analysts of Nigeria (SoTLAN)
国代表役員	Dr. Luc H A Scholtis	オランダ	Vereniging van Raadgevend Scheikundige Laboratoria (VRS)
非協会会員代表	Dr. Alfredo Montes- Niño	ブラジル	Microbioticos Analises Laboratoriais 社

（国代表役員及び国代表役員代理は協会略称アルファベット順）

日本事務局
一般社団法人日本環境測定分析協会　UILI-ILP 委員会
委員長　　松村　徹

以上

(一社) 日本環境測定分析協会　UILI-ILP 委員会事務局　宛
E-mail：uili-ilp＃jemca.or.jp *　　*＃を半角のアットマークに変更し送信してください。

第 29 回 UILI-ILP 参加申込書「代理入力依頼」

粉体中の有機ふっ素化合物（PFAS）9 物質

試験所情報

ログイン ID （メールアドレス）		※ID が不明の場合は、事務局までお問い合わせください。
会社名		
事業所（支社）名		
会社名 及び 事業所名カナ		
区　分		日環協法人正会員　・　一般　※どちらかに○をつけてください。
試験実施責任者	氏名	
	所属	
連絡先	TEL	
	FAX	
	E-mail	
住所	郵便番号	〒
	都道府県	
	住所	
試料送り先	※試料の送り先が住所と異なる場合は記入してください。	
	郵便番号	〒
	都道府県	
	住所	
	宛名	

申込内容

試料申込数	**1**	組　※1 試験所につき 1 組のみを原則とする

事務局記入欄	

日環協 UILI-ILP 委員会事務局 宛

E-mail：uili-ilp＃jemca.or.jp *　　*＃を半角のアットマークに変更し送信してください。

第 29 回 UILI-ILP 結果報告書用紙「代理入力依頼」

粉体中の有機ふっ素化合物（PFAS）9 物質

ログイン ID (メールアドレス)	※ID が不明の場合は、事務局までお問い合わせください。	
会社名 及び 事業所(支社)名		
区　　分	日環協法人正会員　・　一般　　※どちらかに○をつけてください。	
試験実施責任者	氏名	所属
連　絡　先	TEL　　FAX E-mail	
住　　所	〒	

試験対象項目	前処理方法　No		測定方法　No		試験結果 (単位：pg/g)		測定日
	No	備　考	No	備　考	試料1	試料2	
PFHxS							
PFOS (直鎖)							
PFOS (分岐鎖)							
PFOA (直鎖)							
PFOA (分岐鎖)							
PFNA							
PFDA							
PFUnDA							
PFDoDA							
PFTrDA							
PFTeDA							

測定日記入例　：　2026 年 10 月 1 日

※　報告期限　：　**2026 年 12 月 4 日（金）**
　　報告期限は日環協事務局必着とし、修正等による報告期限も同様とします。

※　報告値は、**有効数字 3 桁**で、**試料 1 及び試料 2 について報告**してください。

※　**8.並びに添付資料-1** を参照し、採用した前処理方法、測定方法を選択し(前処理方法及び測定方法の項目毎に)番号で報告してください。